

Mami Miyake Piano Recital Series Vol. 4



ドイツ連邦共和国大使館
東京

三宅 麻美 ピアノ・リサイタル・シリーズ

Die Blumensträuße der Romantik

第4回

ブラームス Johannes BRAHMS (1833-1897)

4つのバラード 作品10

4つの小品 作品119

10の歌曲

永遠の愛について、五月の夜
夜鶯に寄せて
なまぬるい空気はじっとして
我が恋は緑、古き恋、死は清々しい夜
私のまどろみはいよいよ浅く
教会の墓地で、セレナーデ

ピアノ 三宅 麻美
メゾソプラノ 手嶋真佐子

浪漫の花束

色とりどりの性格的小品と
ドイツ・リートの世界

2025.10.31 金 19:00開演 (18:30開場)

東京オペラシティリサイタルホール 全自由席 5,000 円

▶ チケット取り扱い・お問い合わせ

クラシックネットワーク 046-293-7315

☑ roman@classicus.jp

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

協賛 ヤマハ銀座店



浪漫の花束 ～色とりどりの性格的小品とドイツ・リートの世界～

このリサイタル・シリーズ『浪漫の花束』は毎回ひとりの作曲家に絞り、前半にピアノ・ソロのキャラクター・ピース（性格的小品）、後半に一流の音楽家をゲストにお迎えしてドイツ・リートで構成する演奏会シリーズです。キャラクター・ピースとドイツ・リートの深い関連性を追究し、お聴きいただく方々に、その本質を感じ取り考察していただけるような独自性に富んだプログラムを目指しています。

生誕 250 年のベートーヴェン・イヤーを皮切りにこれまで、第 1 回ベートーヴェン（バリトン 三塚至氏）、第 2 回メンデルスゾーン（ソプラノ 幸島安妃子氏）、第 3 回シューベルト（テノール 望月哲也氏）と開催してきましたが、今回は前半のキャラクター・ピースに、21 歳の若いブラームスが作曲した 4 つのバラードと、晩年に数多く書かれたピアノ小品集の中から、彼の最後のピアノ作品となった 4 つのピアノ小品 作品 119 を、そして後半にはメゾソプラノの手嶋真佐子氏をお迎えして、ブラームスならではの深淵で唯一無二の世界観を持つ、リートの数々をお届けします。

三宅 麻美

三宅 麻美 Mami MIYAKE 〈ピアノ〉



5 歳よりピアノを始め、第 36 回全日本学生音楽コンクール小学生の部全国大会において第 1 位。NHK テレビ「音楽の広場」、NHK-FM 放送に出演。東京藝術大学、ドイツ国立ベルリン芸術大学、同大学院、イタリア・イモラ国際ピアノアカデミーを卒業及び修了。ドイツ国家演奏家資格取得。

ベルリン交響楽団、エルミタージュ美術館オーケストラ、東京フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団等、オーケストラとの共演多数。第 48 回ヴィオッティ国際音楽コンクール第 4 位、第 1 回ガンドルフィ国際ピアノコンクール第 2 位および特別賞、第 25 回パルマードーロ国際音楽コンクール最高位、第 9 回 TIM 国際音楽コンクール第 2 位等の国際コンクールに入賞。第 20 回ラロックダンテロン国際ピアノフェスティバルに出演する他、ドイツ・イタリア各地でリサイタルを行う。2000 年に帰国後、王子ホールにおけるデビューリサイタルで好評を博して以来、毎年のソロリサイタルをはじめ、シリーズコンサートや音楽祭への出演など、国内外でソリスト及び室内楽奏者として精力的な演奏活動が続けている。

2006 年には、生誕 100 年を記念して『三宅麻美 ショスタコーヴィチ・シリーズ』をスタートし、ピアノ曲と室内楽を組み合わせたシリーズ・コンサートとして注目を集める。2008 年には、レグスレーベルより日本人初の、ショスタコーヴィチ「24 の前奏曲とフーガ」全集 CD を発売。新聞、レコード芸術等で高い評価を受ける。NHK-FM『名曲リサイタル』に出演。2010 年には、ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会を開始。同時に開始した、N響メンバー（ヴァイオリン：林智之、チェロ：西山健一各氏）とのベートーヴェン室内楽シリーズ（全ピアノ・トリオ、ヴァイオリン・ソナタ、チェロ・ソナタ）は 2013 年に完奏。2017 年に『ベートーヴェン・ピアノソナタ全曲演奏会』を完奏し、最終回は音楽評論家・記者によるその年のコンサート・ベストテン（月刊『音楽の友』誌）に選出される。2019 年 12 月には、生誕 250 年イベントとしてディアベリ変奏曲を含む《ベートーヴェン・リサイタル》を開催し、好評を得て、再びコンサート・ベストテンに選出された。2020 年より、「浪漫の花束」と題し、ピアノの性格的小品とドイツ・リートを組み合わせた独自のリサイタル・シリーズを開始し、好評を得ている。日本演奏連盟、日本ベートーヴェンクライス、横浜音楽文化協会各会員。（オフィシャルウェブサイト <http://mamimiyake.jp>）

手嶋 真佐子 Masako TESHIMA 〈メゾソプラノ〉



北九州市出身。東京藝術大学音楽学部音楽科卒業。同大学院ソロ科修了。松田トシ賞受賞。プラシド・ドミンゴ世界オペラコンテスト・メゾソプラノ部門優勝。文化庁オペラ研修所第 11 期修了。文化庁在外派遣研修員としてニューヨークに留学。

帰国後は東京二期会、新国立劇場、日生劇場などでオペラの舞台に立ち、《アラベッラ》アデライーデ、《こうもり》オルロフスキー、《ナクソス島のアリアドネ》作曲家、《忠臣蔵》大石主税、《オテロ》エミーリア、《オルフェオとエウリディケ》オルフェオ、《鹿鳴館》季子、《天国と地獄》世論など、数々の役を演じる。その他、《コシ・ファン・トゥッテ》ドラベラ、《ドン・ジョヴァンニ》エルヴィラ、《カルメン》カルメン、《フィデリオ》レオノーレ、《スペインの時》コンセプション、《神々の黄昏》《ラインの黄金》フロスヒルデ、《ファヴォリータ》レオノーラ、《ドン・カルロ》エボリ、《ナブッコ》フェネーナなど、幅広いレパートリーでステージに立つ。

コンサートではバッハ《口短調ミサ曲》《ヨハネ受難曲》《マタイ受難曲》、ヘンデル《メサイア》、モーツァルト《レクイエム》、ベートーヴェン《第九》《莊厳ミサ曲》、メンデルスゾーン《エリヤ》、ロッシーニ《スターバト・マーテル》、ドヴォルザーク《スターバト・マーテル》、マーラー交響曲第三番、《千人の交響曲》《大地の歌》、ヴェルディ《レクイエム》、デュリフレ《レクイエム》、バーンスタイン交響曲第一番《エレミア》、エルガー《ゲロンティアスの夢》などのレパートリーで国内外のオーケストラと共演。ベルティーニ、インバル、マズア、マゼールなど、世界的指揮者とも共演を重ねる。

東京藝術大学教授。二期会会員。日本音楽アカデミー会員。



東京オペラシティ リサイタルホール (B1F)

東京都新宿区西新宿 3-20-2

■電車 京王新線「初台駅」東口 徒歩 2 分
(京王線笹塚乗換・都営新宿線直通)

■駐車場 営業時間：7:00～23:30 料金：30 分 300 円
(最大料金 2,000 円/ホール割引有)

チケット取り扱い・お問い合わせ
クラシックネットワーク 046-293-7315
roman@classicus.jp

Die Blumensträuße der Romantik
Die Welt bunter Charakterstücke und der deutschen Lieder